送る言葉

近年に例のない暖かな冬も終わりを告げ、日増しに穏やかな春の陽気を感じる頃となりました。

三年生の皆様、本日はご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

このような佳き日に卒業を迎えられた先輩方の胸中には、新潟商業高校で過ごした日々が昨日のことのように思い出されているのではないでしょうか。

これまでの出来事を振り返ると、例年と異なる点も多かった中、常に先頭に立ち、私達を導いてくださった先輩方の頼もしい姿がありありと思い返されます。

葦原大運動会は、新潟市陸上競技場での開催となって、先輩方自身が戸惑うことも数多くあったことと思われます。そのような中でも、それぞれの軍の個性が余すところなく発揮された衣装やパネル、創意工夫が凝らされた鮮やかな演技を考え出してくださいました。軍全体に気を配り、大運動会を盛り上げてくださった先輩方の雄姿を決して忘れることはありません。

葦原祭は、朱鷺メッセで二日間行われた「全国産業教育フェア」の中での開催となりました。先輩方は、例年と違う会場でも、葦原祭を成功させるために多くの準備を重ねられ、来場された方々を大いに楽しませてくださいました。どのクラスも大盛況のうちに葦原祭は閉幕し、先輩方の偉大さを強く実感する二日間となりました。

先輩方は、これからそれぞれの進路に向かって歩まれることと思います。時には思うようにいかないことや、困難な出来事に直面することもあるかもしれません。そのようなときには、新潟商業高校での経験や、「熱・誠・忍」の葦原魂を思い出してください。

これまで長い時間を共にし、多くのことを教えてくださった先輩方とのお別れは、非常に寂しく感じます。しかし、先輩方から受け継いだ伝統をもとに、新潟商業高校の新たな歴史を築いていけるよう、日々懸命に努力を続けていきます。

卒業される皆様の、これからのご健勝とご活躍を、在校生一同心より祈念いたしまして、送る言葉とさせていただきます。

令和二年三月三日

在校生代表
新潟県立新潟商業高等学校二年　山田　大斗